

ていじゆうしえん  
**定住支援センターだより 第1号**  
平成 25 年 4 月 25 日  
豊富町定住支援センター  
(豊富町役場 町民課 定住支援センター管理係)

※子供も読めるように、ルビを振っております。

定住支援センターの基本的な運営方針は、これから関係の皆様や町民の方々によって組織される運営協議会で検討されますが、この4月1日付で、役場町民課に設けられた「定住支援センター管理係」が、その下で準備や運営などを担当して参ります。よろしくお願ひ申し上げます。

**ご挨拶**

なぜ「定住支援センター」と呼ぶのか。  
なにを指すのか。

「ていじゆう【定住】・・・一定の場所に住居を定めて住むこと。」  
(『広辞苑第五版』(岩波書店刊)より)

「一定の場所」＝豊富町が、住みたい町、住み続けられる町であることを支援する場  
となることを目指して、名づけられました。

これまで豊富で積み重ねてきたことに加え、組織や世代、立場を越えた、新たな人間関係、

つきあい、縁、コミュニティを紡いでいくことで、新たなアイデア、風、動き、事業などのきっかけとなり、子供達には学習、社会勉強の場となり、現役世代やシニア世代には活躍、生きがいの場となって、自分の、自分達の、豊富の、持てる価値、可能性を改めて確かめ合い、前に進んでいくきっかけの場にしたいと考えています。

そのために、皆様方と共に作りあげていきたいと考えています。

まずは、皆様方とのコミュニケーション、やりとりを怠らず、気軽に足をお運びいただけるよう努めます。

これまでさまざま活動されてきた方々にご利用いただくのはもちろんのこと、新たにさまざまな活動してみたい方々とお話しし、また、有志の方々をボランティアスタッフ(無償奉仕をする方)に迎え、運営、催し、企画等を共に進めていきたいと考えています。

なにぶん経験のないことを始めますので、あわてて成果を求めようとせず、催しもの大きさや、続けていくことにこだわりすぎることなく、計画にとらわれすぎず、なにこともよく話し合っ、失敗を怖れず、常に省み、背伸びし過ぎない、地に足の着いた、しかし理念を高く掲げ、目に見える形で、前向きで活発な運営、活動を目指します。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

兼 豊富町定住支援センター長 (町民課長) 板垣寿徳  
兼 町民課 定住支援センター管理係長 (町民課課長補佐) 笹岡義弘  
兼 町民課 定住支援センター管理係主査 (町民課社会福祉係主査) 鈴木裕子

同 田中昌博  
同 係 (嘱託) 函分秀一  
同 瀬戸秀子